

# ハートプロジェクト

今年度のテーマ 「**立志**」 淡窓の教え（思想）に学び、自らの志を持って行動できる子どもの育成

## 【淡窓の教え（思想）】

### ○「敬天」

- ・自然を敬う心、人を敬う心

### ○「鋭きも鈍きも共に捨てがたし、錐と槌とに使い分けなば」（短歌）

- ・どんな人にもそれじれ違ったよさがある。それぞれのよさを認め合いながら共に伸びていくことが大切である。  
全て皆宜し

### ○「道うことを休めよ他郷苦辛多しと 同胞友有り自ずから合い親しむ

柴扉暁に出れば霜雪の如し 君は川流を汲め我は薪を拾わん」（漢詩）

- ・わがままな文句を言わず、何事も我慢して努力することが大切である。
- ・周りの友だちと辛苦を共にして、協力して伸びていくことが大事である。

### ○「月旦評」による評価

- ・三奪（職業、年齢、貧富の差別なく）の精神から、その能力（努力）が認められる。  
×学問は、単なる知識（点数）ではなく人徳がなければ、評価されない。  
×努力は認めるが、身勝手な行動は許さない。  
個人の努力と、学問を志す仲間と共に協同する思いやりの心が大切である。

### ○「万善簿」の取り組み

- ・自分には厳しく、人には優しい

●人のためになる善い行いを毎日続けることが大切である。●何か一つ自らの目当てを持って実践を続ける。

## 専門部の取り組み

**Heart（徳育）プロジェクト「今年度の全校行動目標」**

## 桂林小 【万善簿】の取り組み

- 一日一善（人や自然のためになる善い行いをする。）○毎日継続（日記や帳簿を活用、累積）  
※学年や学級で工夫し、年間を通し継続して取り組む。

**Heart（徳育）プロジェクト「小専門部の取り組み」**

## 人権・平和、道徳教育担当 【淡窓の教え】

○上記の教えをしっかりと受けとめ、自ら徳ある行動ができる子の育成

- ・「淡窓の教え」をもとに、全校児童へアピール（全校朝会等）
- ・「淡窓の教え」を学ぶ、道徳の授業のあり方をさぐる。（学年）
- ・学年ごとの具体的な学習の年間カリキュラムづくり（道徳・総合・学活などを含む）

## 図書担当 【淡窓の道】

○「淡窓コーナー」の充実を図り、全校児童へ意識付け、学びの場の提供 ○図書管理用の充実

- ・「淡窓の道」二階渡り廊下（案）への資料展示
- ・「広瀬淡窓」の資料及び、その教えに関する本や資料等の情報収集

## 環境教育担当 【「敬天」環境 ISO（もったいない）】

○自然をたっぴ、「もったいない」の精神を持って、物を大切にできる心を育てる。

- ・「鉛筆供養」のお話・「環境 ISO」の取り組み、毎日のチェック活動
- ・「人や自然を大切にできる行動」についても同様のチェック活動

## 学芸担当 【淡窓の教えを活かした表現】

○淡窓の教えを活かして、共に学んだことを表現し合う。（個人の努力・協同・認め合い）正しいことを正々堂々と